

令和6年2月 記者会見資料一覧

資料番号	資 料 名	担当課(問合せ先)
1	令和6年茂原市議会3月定例会が開会 (開会日 2月21日(水)午前10時)	総務課 0475(20)1519
2	令和5年台風第13号の接近に伴う 大雨災害に係る茂原市災害義援金の 配分について	会計課 0475(20)1576
3	催し物のお知らせ	
	美術館・郷土資料館からのお知らせ	美術館・郷土資料館 0475(26)2131

令和6年2月20日

令和6年茂原市議会3月定例会が開会

令和6年茂原市議会3月定例会が2月21日（水）に開会します。
今回は、議案23件（うち新年度予算7件、補正予算3件）を上程する予定です。

会 期 : 2月21日（水）～ 3月14日（木）23日間

詳細については、別紙資料のとおり。

【問合せ先】

総務部総務課法規文書係 担当：中村

TEL 0475（20）1519

令和5年台風第13号の接近に伴う大雨災害に係る
茂原市災害義援金の配分について

皆様からお寄せいただきました令和5年台風第13号の接近に伴う大雨災害に係る茂原市災害義援金につきましては、2月2日に開催した茂原市災害義援金配分委員会において、下記のとおり配分することを決定いたしました。

記

- 1 茂原市災害義援金受付期間
令和5年9月15日～令和5年12月28日
- 2 茂原市災害義援金受付方法
 - ①窓口（会計課、本納支所、鶴枝公民館、東部台文化会館）
 - ②口座振込
 - ③現金書留
 - ④義援金箱（会計課、生活課、市民課、本納支所、鶴枝公民館、東部台文化会館）
- 3 茂原市災害義援金総額 6,236,575円
- 4 茂原市災害義援金配分委員会
開催日 2月2日（金）
委員構成 5名
委員長：副市長
委員：茂原市社会福祉協議会副会長、総務部長、企画財政部長、福祉部長

5 被害の程度による義援金配分額

被害の程度	配分単価（円）	世帯数	計（円）
全壊	70,000	3	210,000
大規模半壊	50,000	1	50,000
中規模半壊	15,000	17	255,000
半壊	10,000	292	2,920,000
準半壊	5,000	460	2,300,000
一部損壊（床上浸水）	5,000	83	415,000
合計		856	6,150,000

※対象世帯数は、令和6年1月15日現在。今後、変動する可能性があります。

6 配分方法等について

今後、配分対象者並びに振込先口座を把握の上、確認作業を行い、配分作業を進めてまいります。

【問合せ先】

会計課 担当：渋谷

TEL 0475（20）1576

令和6年2月20日

催し物のお知らせ

美術館・郷土資料館からのお知らせ

▼千葉県誕生150周年記念事業 美術企画展

「人類への愛 ^{におかわせいいち} 鳩川誠一展 ～初公開の遺作と千葉県の風景～」

(2月14日(水)より)開催中～3月24日(日)

世界的にも活躍した郷土の代表的な洋画家、鳩川誠一の未公開遺作約60点の他、東京都墨田区所蔵の作品、素描、写真資料、勲章の実物など併せて100点以上を展示します。

観覧料＝一般500円。中学生以下の方および障害者手帳をご持参の方は無料(付き添いの方1名を含む)。／詳しくは、QRコードより当館ウェブページをご覧ください。



当館ウェブページ

【学芸員による展示解説会】

2月24日(土) 13時30分～14時

3月 2日(土) 14時15分～14時45分

3月17日(日) 13時30分～14時

解説＝当館学芸員 舛田隆満／場所＝展示室／申込不要

▼第11回もばら美術館コンサート

「春の風に誘われて フルート・ファゴット・ピアノの調べ」

3月2日(土) 13時～14時

当館のロビーにて、芸術性の高いフルート、ファゴット、ピアノによる三重奏をお楽しみ

いただけます。

奏者＝篠崎美千代（フルート）、大塚利崇（ファゴット）、小高千晃（ピアノ）／費用＝無料／問合せ＝竹本090-7180-1962

（主催：茂原市音楽協会、共催：茂原市教育委員会、後援：茂原市文化協会）

▼第10回^も藻^{はら}の原茶会

3月2日（土）【午前の部】10時30分～12時、【午後の部】14時～15時
2階実習室で茶道を体験いただけます。

費用＝一席500円／問合せ＝林090-5790-7586

（主催：茂原市茶道協会、共催：茂原市教育委員会、後援：茂原市文化協会）

▼美術実技講座 「色鉛筆で干支の民芸品と花を描こう」

3月9日（土）13時30分～16時

色鉛筆画の基本技法を学びます。

場所＝2階実習室／講師＝画家 中村^{ひさこ}妃佐子氏／対象＝中学生以上／定員＝12人程
（申込多数の場合抽選）／持ち物＝18色以上の色鉛筆、HかHBの鉛筆／材料費＝600円（題材の花、用紙、練り消しゴム等の代金）／申込＝2月25日（日）17時までに電話にて

▼共催展示 「フォトクラブ四季」

3月16日（土）～24日（日）最終日は16時まで

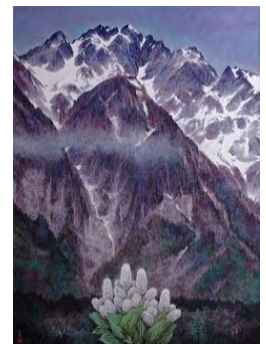
▼共催展示 「和洋女子大学「125周年記念事業」中村^{こうさい}晃彩 退職記念展」

3月27日（水）～5月15日（水）

▼美術収蔵品展 「春の優品展」

3月30日（土）～4月8日（月）

茂原公園の桜を描いた林^{はやしいさお}功の「桜花日月」^{おうかにちげつ}の他、^{におかわせいいち}鳩川誠一の桜を描いた小品、近年に新収蔵となった石井公男の山岳風景作品や、板倉^{はなまき}花巻の書など、計32点を展示します。



▼共催展示 「長生フィルム会写真展」

4月13日（土）～28日（日）最終日は15時まで

▼共催展示 「外房アートクラブ展2024」

4月30日（火）～5月9日（木）初日は11時から、最終日は15時まで

▼共催展示 「長生郡市陶芸作品展」

5月11日（土）～5月19日（日）初日は11時から、最終日は15時まで

▼「第2回もばら子どもギャラリー」への作品を募集します

募集期間：5月15日（水）～7月21日（日）

市内の子どもたちの自由な発想による作品を発表する場です。今回は対象を中学生までに広げました。たくさんの出品をお待ちしております。募集期間中に、当館まで作品を直接お持ちください。

対象＝市内在住の中学生／作品＝絵（クレヨン、絵の具など、画材は自由）、習字など、画鋏で掲示できるもの。大きさは、B5～四つ切サイズでお願いします。



※昨年度の展示会場の様子は、QRコードからYouTubeでご覧いただけます。

第1回もばら
子どもギャラリー

▼共催展示 「茂原写友会展」 5月25日（土）～6月2日（日）

▼共催展示 「茂原市市民美術展」

5月27日（月）～6月22日（土）最終日は15時まで

▼郷土資料館常設展示 開催中～3月3日（日）

茂原市内で発掘された遺跡の、桂神田山・内野遺跡や、下太田貝塚、宮島遺跡、国府関遺跡等から出土した縄文・弥生土器や石器、骨角器、土師器、木製品等を展示している他、県指定文化財の人車や明治10年代以降自由民権運動で活躍した齊藤自治夫（現茂原市長尾出身）、板倉中（現白子町関出身）を紹介。

▼第3回歴史セミナー 「上総一宮藩の海防政策と九十九里地域」

3月16日（土）13時30分～15時30分／場所＝2階実習室

江戸時代後期以降、鎖国体制をとっていた日本に、ロシア等の外国船がたびたび来航、幕府は、江戸湾の海岸沿いにお台場を設置し、大名たちに沿岸防備を命じた。一宮藩でも、一宮沿岸にお台場を築いて、外国船への備えとしたが、どのような海防政策をとっていたのかを九十九里地域を例に明らかにする。／講師＝一宮町教育委員会学芸員 江澤一樹氏／対象＝一般・学生／定員＝20人程度／参加費無料／申込＝2月29日（木）17時までに電話にて

▼第2回テーマ展 「明治～昭和のくらしの道具展」

3月16日（土）～6月16日（日）

明治新政府の近代化政策の中で西洋文化が日本人の生活の中に浸透し、鉄道、船舶や道路、ガス、電気等の普及等も整備され、全国的に広がりました。大正期には、ラジオやサイレント映画、雑誌等の娯楽物も生まれ、昭和の高度経済成長期には、白黒テレビや洗濯機、冷蔵庫、電気炊飯器等の電化製品も生まれました。私たちの日常生活が、日本の良き文化を残しつつ海外の優れた文化を生活に取り入れていったことを紹介します。

休館日 年末年始、臨時休館（5月末までは休館日なし）

開館時間 午前9時～午後5時

※美術企画展を除き、上記展示すべて無料

【問合せ先】

美術館・郷土資料館 担当：秋本

TEL 0475（26）2131